



2022（令和4）年度 沖縄県ヤングケアラー関係機関 職員研修

〈開催要項〉

対 象 ①行政・福祉・介護・医療・要保護児童対策地域協議会構成員
②教育関係者

日 時 ①2022（令和4）年11月22日（火） 13：30～16：00
②2022（令和4）年12月13日（火） 13：30～16：00

講 師 名城 健二（沖縄大学福祉文化学科教授）

申込方法 裏面記載のQRコード（Google フォーム）より
※詳細は裏面をご参照ください。

申込締切 ①2022（令和4）年11月14日（月）まで
②2022（令和4）年12月5日（月）まで

開催方法 オンライン開催（Zoom 使用） ＊「定員」 各回定員 100 名程度

参加費 無料 ※要 事前申込

主 催 沖縄県

問合せ先 沖縄大学 地域研究所 TEL：098-832-5599

MAIL：chiken-staff@okinawa-u.ac.jp

開催趣旨

ヤングケアラーやその家族と接する機会が多いと思われる関係機関・団体等の職員に対してヤングケアラー支援について理解を深めるための研修等を実施することにより、ヤングケアラーに関する問題意識を喚起し支援を適切に行うとともに、関係機関・団体等職員のヤングケアラーの概念や発見の着眼点、発見後のつながりを含めて理解促進を図ることを目的としています。

研修スケジュール

13:30	趣旨説明
13:35	講義①「ヤングケアラーの理解」
14:35	休憩
14:40	体験談講話
15:00	講義②「ヤングケアラーの関わり方」
15:20	グループワーク演習
15:50	質疑応答、まとめ
16:00	終了



研修申込先

申し込み先【Google フォーム】<https://forms.gle/dSLm88QvGV1C1rTv5>

○氏名・連絡先・所属等を入力の上送信してください。Wi-Fi 等ネット接続ができる環境で、PC・スマホ・タブレット等からご参加いただけます。

○お申し込みされた方には、接続先の情報（ログイン URL）をメールでご案内します。

○申込締切日の翌日までに案内メールが届かない場合は沖縄大学地域研究所までお問い合わせください。

受講上のごお願い

○本研修は Zoom を利用し Web オンラインで開催します。

○事前に Zoom を利用できる環境のご準備をお願いします。

○複数人でご参加される場合も、1 人ずつ個別でお申し込みをお願いします。

○グループワーク演習を実施する関係で、1 人 1 台端末をご用意ください。

（1 人 1 台の端末のご用意が難しい場合は複数人で 1 台でもご参加いただけます。）

○ご所属略称および氏名の表示をお願いします。 例：沖大（琉球かなさ）

ヤングケアラーとは、

病気や障がいのある家族、幼いきょうだいの世話や料理、掃除等の家事を担っている子どもや若者のことです。ヤングケアラーは、子ども自身がヤングケアラーと気づいてないことや家庭内のことを周りに知られたくない等の理由で、発見が難しいと言われています。

ヤングケアラーの現状を知り、そのような状況の子ども達に学校や行政機関、医療機関、福祉機関等の立場で何ができるのか、何をすべきかを一緒に学ぶことができればと思います。

講師について

名城 健二（沖縄大学福祉文化学科教授）

日本福祉大学社会福祉学部卒業、沖縄国際大学大学院地域文化研究科人間福祉専攻修了（修士）、2013 年に La Trobe University Mother and Child Health Research Center（オーストラリアビクトリア州）の特別研究員。

専門は、精神保健福祉・スクールソーシャルワーク等。メンタルヘルスに課題を抱える保護者とその子ども支援を研究テーマとし、2021 年度に糸満市でヤングケアラー調査を行うなど、ヤングケアラーの問題に造詣が深い。



アンケート回答先【Google フォーム】

研修後、必ずアンケート回答をお願いします。

皆様からのご意見やご感想をお寄せください。



<https://forms.gle/UJSY8f8VhZXxyxh9>